

第3回 4月25日講義

- 前回の「考えてみよう」のおさらい
- 本日の講義テーマ
 - §2. データと分析モデル
 - 教科書対応箇所: 盛山(2004)第3章1~2

4/25/07

1

前回の「考えてみよう」

- バレンタインデーにおける「OLの義理チョコ」現象とは何か
- 「OLの職場内での地位・役割」に関する調査
 - 目的: 実質的な役割・権力構造を明らかにする
 - どのような調査手法をとるか
- a. 調査票調査
 - OLの平均像が浮かび上がる
- b. 参与観察
 - 職場の隠れた人間関係が浮かび上がる

4/25/07

2

前回の「考えてみよう」(続)

- 調査目的:
 - OLの実質的な役割、権力構造の解明
- ↓
- インフォーマル・グループの役割
- ↓
- 参与観察の必要性
- 例) Hawthorne Studies, Bank Wiring Room
(ホーソン実験)

4/25/07

3

第3回 4月25日の講義内容

- §2. データと分析モデル
 - 実証とは何か
 - 論理的導出の方法
 - 理論モデルと現象との関係
 - 理論モデルの検証
 - 理論モデルの発見
 - まとめ

4/25/07

4

実証とは何か？

■ 実証的 positive



規範的 normative, 制度的 institutive

■ 論理実証主義 logical positivism

- 1920~1930年代に活躍したウィーン学団が提唱
- 「事実命題」と「形而上学的命題」の区別
- 検証主義
- 「統一」科学原理：自然科学と社会科学の統一

4/25/07

5

論理的導出の方法

■ 演繹 deduction

- 根拠となるモデルから論理的に導出すること。

■ 帰納 induction

- 事実（経験）から一般化したモデルを論理的に導出すること。

4/25/07

6

演繹の例 Examples of deduction

- 例1： 貴金属は高価である。金は貴金属である。
したがって金は高価である。
- 例2： 魚は哺乳類でない。鯨は哺乳類である。
したがって鯨は魚ではない。
- 例3： 福引のくじは、1等とそれ以外ある。1等
のくじはすでに引かれてしまった。だから、残りの
くじを引いても2等以下しかあたらない。

4/25/07

7

帰納の例 Examples of induction

- 例4： 学者は夜更かしである。なぜなら、知っ
ている学者は皆夜に強いからである。
- 例5： カラスは皆黒い。
- 注意： 個別事例の一般化の際、事例の適切性
に注意を払うこと。

4/25/07

8

理論モデルと現象との関係

- 理論モデル
 - 概念的抽象化した世界 (直接観察不能)
- 補助仮説
 - 抽象概念と操作概念の橋渡し
- 操作的モデル
 - 経験的世界のモデル化 (直接観察可能)
- 現象

4/25/07

9

理論モデルの検証

- まず、一般理論 (法則) ありき。
 - 一般理論 general theory から演繹される関係 + 補助仮説
- ↓
- 操作概念における関係を検証

4/25/07

10

理論モデルの検証例

- 財の消費行動
 - 一般理論: 効用理論
 - ↓ 演繹的導出
 - 消費関数 (財の量、所得、価格)
 - 補助仮説
 - 財 → ビール
 - 所得 → 小遣い
 - 価格 → コンビニ販売価格
 - 操作概念の関係
 - beer = f(kozukai, cvsprice)

4/25/07

11

理論モデルの発見

- まず、現象ありき。
 - 抽象・一般モデルを発見
- ↑
- 現象、経験の帰納的推論または仮説的推論(abduction) + 操作概念
 - grounded theory データ密着型理論 (Glaser and Strauss(1967)): 限定的
 - KJ法 (川喜田二郎(1967)): 一般的

4/25/07

12

まとめ

- 仮説の構築には2つの異なる方式がある。
 - 一般理論からの演繹
 - 現象・経験からの帰納的一般化や仮説的推論
- 理論モデルと現象は「補助仮説」「操作概念」を通じて結びついている。
- 理論を所与とするか、現象を所与とするかで、検証の方向が異なる。
 - 理論所与 ⇒ 理論の検証
 - 現象所与 ⇒ 理論の発見

4/25/07

13

例：8月の平均気温とビールの消費量

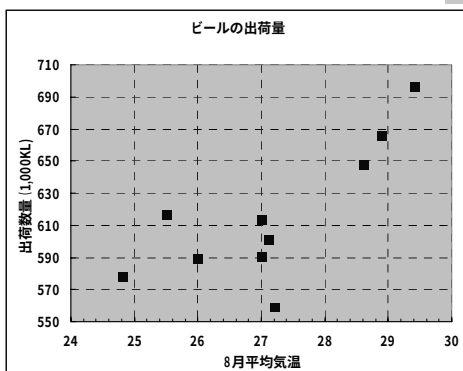
年	平均気温 (東京：摂氏)	ビール課税移出数量 (単位 1000KL)
1989	27.1	601
1990	28.6	648
1991	25.5	617
1992	27.0	614
1993	24.8	578
1994	28.9	666
1995	29.4	697
1996	26.0	590
1997	27.0	591
1998	27.2	559

気温が高くなると
ビールの消費量が
伸びる

4/25/07

14

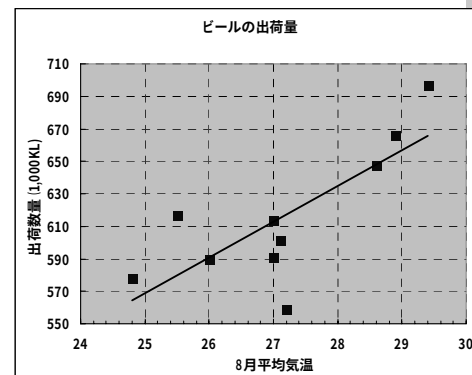
散布図



4/25/07

15

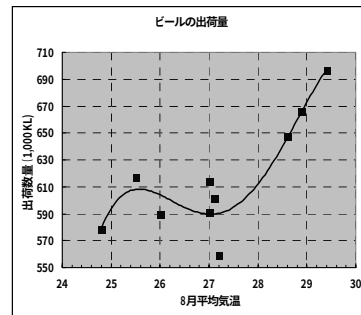
線形関係を仮定 (モデルの検証)



4/25/07

16

関係性を探索 (モデルの発見)



4/25/07

17

考えてみよう

- 「天候がよいと植物がよく生育する。」という仮説を、具体的に検証するにはどうすればよいか。
 - 補助仮説・操作概念
 - 天候: ?
 - 生育: ?

4/25/07

18

課題

- 次の現象を説明するモデルを2つ考えなさい。
- また、そのモデルの正当性を説得するにはどのようなデータが必要であるか。
 - 国民年金の保険料を支払わない世帯の割合が増加した。

4/25/07

19